

日立製空気圧縮機の
定期点検のおすすめ

KOUDENSHA
make environment with emotion

『予防保全』が安心して圧縮機を
ご使用になるポイントです!

日立製空気圧縮機の 定期点検のおすすめ

点検は当社
サービスマンに
お任せください!

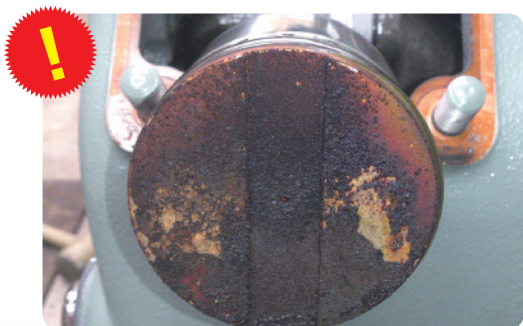


空気圧縮機の構成部品は一定期間を経過しますと、
**劣化及び摩耗等が発生し、不測の故障や
事故の要因となります。**

これらを未然に防止するために、
定期点検・整備等の『予防保全』が不可欠となり、
不具合要因の早期発見に繋がります。



管理・整備不良による 不具合事例



定期整備せずに使用したため、
配管内に炭化物が堆積。
これに劣化したオイルと作用し蓄熱発火。



DSP本体に錆びが付着。ロックし緊急停止。

点検しないと、最悪 こんな事が起こってしまいます。



保護カバー、
漏電遮断器、
アース不備による
感電



カーボン
(潤滑油の炭化物)
堆積などによる
発火・爆発



ショート、
発熱による
火災

空気圧縮機定期点検カルテ

空気圧縮機を安全かつ支障なくご使用する為には定期的な点検が必要です。
又、ユーザー様に対して定期点検を義務付ける法律もいくつかあります。
点検の実施は当社サービスマンにお任せください。



冷却ファンは汚れていませんか？

冷却ファンの汚れにより
機器内部に
熱がこもります。



オイルは劣化していませんか？

コンプレッサーオイルは劣化すると、
ベアリングやオイルフィルター等の
部品性能を低下させます。



「キュルキュル」など 耳慣れない音がしていませんか？

Vベルトはコンプレッサーの
動力として重要な部品です。
劣化・亀裂は圧縮機異常停止に繋がります。



吸込みフィルターは汚れていませんか？

吸込みフィルターは、目詰まりにより圧縮機故障に繋がります。
定期的な清掃・交換が必要です。



● 圧縮機本体

- エアフィルターはきれいですか？
- 給油式の場合、潤滑油はありますか？
- 潤滑油は点検はされていますか？
- 給油式の場合、カーボン(潤滑油の炭化物)の堆積はありませんか？
(オイルセパレーターエレメントの定期交換、配管の定期点検を行ってください)

● スイッチ、モーターなど

- 駆動ベルトが緩んでいませんか？
- モーターに負荷がかかっていませんか？
- アースは接地されていますか？



冷却フィンの汚れや詰りはありませんか？

冷却能力が不足し、本来持つ圧縮機本体の性能が低下します。
定期的な清掃(エアブロー)が必要です。

● 空気タンク

- ドレン(水分・油分)は溜っていませんか？
- 破損はありませんか？
- サビなどで中は汚れていませんか？

- 使用環境は適切ですか？
- 妙な音、振動はありませんか？
- 振動部の摩耗はありませんか？



KOUDENSHA
make environment with emotion

株式会社光電社

本社 〒231-8602 横浜市中区富士見町3番地の7
☎045-251-1560(代)

県央支店 〒254-0036 平塚市宮松町4-23
☎0463-25-6800(代)

HP情報 <https://www.kouden.com>

メール問い合わせ先情報 info@kouden.com


10th
YOKOHAMA
10年表彰
地域貢献企業